

ニセコビュープラザ直売会の取り組みについて



Niseko

N 42° 52' E 140° 48' Northern Resort

Mt. Annupuri

All Rights Reserved, Copyright 2008 Niseko Town

ニセコ町の概要



【面積】

197.13km²(田畑30.16km²)

【総人口】(2006.8月末現在)

4,701人(2,087世帯)

高齢化率 25.0%

【産業別就業比率】

1次産業 23.9%

2次産業 12.2%

3次産業 63.8%

「ニセコ」の由来

アイヌ語で「深山にあって、河岸を覆うようにして出ている崖、絶壁」という意味。
全国でひとつだけのカタカナの町

Niseko

N 42° 52' E 140° 48' Northern Resort

Mt. Annupuri



NISEKO

N 42° 52' E 140° 48' Northern Resort

ニセコ町

All Rights Reserved, Copyright 2008 Niseko Town

施設の概要

開設 平成9年5月4日オープン

名称 ニセコビュープラザ

「羊蹄山・ニセコ連山・昆布岳など

ニセコの絶景が一望できる広場」

「ビュー」 見ること、眺め、視界、風景、光景

「プラザ」 広場、人の集まる場所、たまり場

構成

情報棟 観光・道路情報の提供

トイレ棟 トイレ・自動販売機

フリースペース棟 農産物直売所・テイクアウトショップコーナー

駐車場 大型10台・普通104台・身障2台・二輪車用など

付帯として乗務員用休憩室

Niseko

N 42° 52' E 140° 48' Northern Resort

Mt. Annupuri

平成9年5月建設当時



Niseko

N 42° 52' E 140° 48' Northern Resort

Mt. Annupuri

All Rights Reserved, Copyright 2008 Niseko Town

最初はベンチが販売台。

- 最初は7人の仲間でスタート
- 規格外品を商品への思い
- 利用者の評判は上々
- ビジネスチャンスの可能性へ



Niseko

N 42° 52' E140° 48' Northern Resort

Mt. Annupuri

アグリビジネス緊急支援事業の活用

産地形成促進施設としての整備
農産物及び加工品等の通年販売
宅配対応
経理のレジ化

一層の発展を目的とし、これにより雇用の
拡大及び農家所得の増加を図ることを目指
すこととする。

Niseko

N 42° 52' E140° 48' Northern Resort

Mt. Annupuri

町内6つのホテルと64のペンションを利用
・提携することによる地産地消の促進

農業者と商業者、観光業者の連携促進
と町内産業の活性化

Niseko

N 42° 52' E 140° 48' Northern Resort

Mt. Annupuri

ニセコビュープラザ直売会の概要 1

1. 組織



12名の役員で構成

会長 1名

副会長 2名

部長 8名

監事 2名 (部長1名兼職)

4名～12名までの部員が役割を持って

厳しいきまり



Niseko

N 42° 52' E 140° 48' Northern Resort

Mt. Annupuri

ニセコビュープラザ直売会の概要 2

2. 会員の動き

- ・朝に直売会へ賞品の包装や商品を束ねて出荷
- ・値段を決め、自分でバーコード入りの正札を作成
- ・レジ係に販売を委託し、帰宅し農作業へ
- ・直売会に売上の12%を手数料として納入する
- ・直売会は、使用料・賃金・光熱費等、全ての経理を担当
- ・その日の売上はその日のうちに支払い

3. 営業時間

- ・ 通年営業 : 夏8:30~18:00
冬9:00~17:00



Niseko

N 42° 52' E 140° 48' Northern Resort

Mt. Annupuri

ニセコビュープラザ直売会が抱えた課題

1. 農作業繁忙期と品不足

畑と直売会の距離・片道10km以上も



2. 大口ニーズへの対応の限界

電話一本で順番に聞き取り集荷

数量が確保になれば終了・・・不公平



Niseko

N 42° 52' E140° 48' Northern Resort

課題解決に先進地への視察

- 愛媛県内子町 集荷システム構築のヒント
- 徳島県上勝町 大口対応システム構築のヒント



Niseko

N 42° 52' E 140° 48' Northern Resort

Mt. Annupuri

財源をどの様に確保をするか

- 参考事例があっても、少ない自己資金
- 各種補助の検討

財団法人地域総合整備財団 通称 ふるさと財団の存在

- e-地域ビジネス支援事業の活用

Niseko

N 42° 52' E 140° 48' Northern Resort

Mt. Annupuri

システム開発へ向けて

- 業者3社によるプロポーザルの実施
- 直売会役員と行政担当者による選考会

NTT東日本電信電話株式会社 北海道支店

- 開発業者の決定・共同開発を目指す。
- 「これだすシステム」の共同開発

Niseko

N 42° 52' E140° 48' Northern Resort

Mt. Annupuri

システムの考え(効率的な品物の補給)



- 1 忙しい農作業の合間に、また休憩時間に。
- 2 各会員の「電話」「FAX」「携帯電話」「パソコン」で
- 3 売れた農産物の数量・金額・販売種類を確認。



- 1 繁忙期でも効率的な農産物の搬入が可能
- 2 品切れ、売れ残りを少なく、売上増と無駄な運搬の減。
- 3 農作業の効率化とお客様ニーズへの対応が可能。

Niseko

N 42° 52' E 140° 48' Northern Resort

大口に対応したシステムの考え方(効率的な品物の集荷)



例えば

1 地元ホテルから直売会にトマトのL50ケースの注文が入る。



2 システムのパソコンが、会員の携帯電話、パソコンに内容を一齐配信



3 「俺は今日は20ケース出荷できる」「私は5ケース」と出荷希望者が、次々と「システム」にアクセス。出荷数が50ケースになった時点で受付自動停止。



4 該当者へ出荷依頼の連絡、直売所へ出荷。

これにより

- 1 安定的な農産物の供給が可能となる
- 2 多くのホテル等との取引が可能になる
- 3 発注に関する、会員の不公平感が解消できる

Mt. Annupuri

直売会の可能性

- 町の八百屋さん・町のご用聞き
- 食育(ニセコ町内産の説明)
- 学校給食への取り組み
- 町内ホテル・ペンションへ提供
- 商・農・観の連携・宣伝・特色への可能性
- ニセコ町内産の食品の安全を全国へ

Niseko

N 42° 52' E 140° 48' Northern Resort

Mt. Annupuri